

---

# DSM-5で 「臨床」は どうなる？ どうする？

基調講演

村井俊哉（京都大学）

パネルディスカッション

坂野雄二（北海道医療大学）

永田利彦（大阪市立大学）

村井俊哉（京都大学）

武藤 崇（同志社大学）

石川信一（同志社大学: 司会）

2012年3月25日（日）

13:00 - 17:30（12:30 開場）

同志社大学今出川キャンパス

明德館2号教室

（敬称略；五十音順）

---

主催：同志社大学

実証に基づく心理トリートメント研究センター（WEST）

<http://kikou.doshisha.ac.jp/center/045west.html>

参加費  
無料

定員  
150名(先着順)

参加申込方法

rc-west@mail.doshisha.ac.jp宛に、  
以下の内容のメールをご送付下さい。

- 1) 件名 = 【WEST-DSM】参加申込み
- 2) 本文 = ①お名前, ②ふりがな,  
③所属(学生の場合は, 学年・回生  
も), ④受付確認メールの送信先

本シンポジウムは、「同志社大学・実証に基づく心理トリートメント研究センター(愛称; WEST)」の開設記念として企画されました。当センターは、日本における本格的な「実証に基づく心理トリートメント(以下, EST)」に関する研究実施および普及促進のための「西日本」の拠点となるべく設立されました。

そこで、今回のシンポジウムでは、ESTと密接に関係する「DSM(精神疾患の診断・統計マニュアル)」の2013年の改訂について、基礎知識の確認および今後の臨床に及ぼす影響などを討論することを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

主催: Center for Wing of Empirically Supported  
Treatment (WEST), Doshisha University  
<http://kikou.doshisha.ac.jp/center/045west.html>